

山梨大学 土木環境工学科 地域防災・マネジメント研究センター

平成24年度第2回連絡会議 議事録

日時：平成24年8月6日13時30分～15時00分

場所：山梨大学工学部B1号館3階多目的室

参加者：山梨県（井上，五味，千頭和，小林，望月）

山梨大学（鈴木，佐々木，末次，武藤，秦，宮本）

オブザーバー：甲府市（長田），甲府地方気象台（大石，山口） ※敬称略

配付資料	2-0	平成24年度第2回連絡会議議事次第
	2-1	平成24年度第1回連絡会議議事録（案）
	2-2	平成24年度第2回連絡会議出席予定者名簿
	2-3-1	基幹事業「情報システム」進捗状況
	2-3-2	基幹事業「防災教育」進捗報告
	2-3-3	基幹事業「災害時インフラネットワーク維持」進捗報告
	2-4	「土砂災害情報相互通報システム」紹介資料
	2-5	連絡会議定例化のための資料
	2-6	山梨大学地域防災・マネジメント研究センターシンポジウム 「リニア中央新幹線を活用した県土づくりにむけて」報告資料

0. 開会の挨拶

鈴木センター長より開会の挨拶が行われた。また、新事務局担当の宮本（山梨大学）から着任の挨拶があった。

1. 前回議事録の確認

鈴木センター長より前回議事録案の報告があり、承認された。

2. 基幹事業進捗報告について

(1) 中山間地域の孤立化対策

今回は特に進捗がないこと、また10月に向けて調査を開始予定であることが報告された。

(2) 災害時インフラネットワーク維持施策

資料2-3-3に基づき、以下の3点の事業計画について概要と進捗状況が説明された。

- i) 道路ネットワーク上の脆弱箇所の整理と被害確率の推計
- ii) 全県を対象としたネットワーク分析への拡張
- iii) 多属性効用関数理論による耐震補強順位の決定

特にii)について、国土交通省道路局の公表データを用いて検討を開始しており、9月頃をめどに結果報告が予定されていることが報告された。

(3) 情報システム

資料2-3-1に基づき、情報システムの開発状況と普及展開が報告された。

システムの開発状況は、災害対応管理システムと地域防災 SNS の2システムに関し、スマートフォンアプリが開発済みであることが報告された。

また、システムの普及展開については、地域防災・マネジメント研究センター内の分科会が設立され、県や市町村を交えた2回の会議が行われたこと、8/8と8/22にそれぞれ市町村向けの説明会と意見交換会が予定されていることが報告された。

(4) 防災教育

資料 2-3-2 に基づき、以下の 3 点の事業計画について進捗報告が行われた。

- i) 防災研修会（水害編）の実施
- ii) 平成 25 年度からの防災士養成講座の実施に向けた準備
- iii) 山梨県を対象とした防災教本の作成

これらの項目のうち、i) についてはすでに実施済みであること、iii) については教本の元となる平成 23、24 年度防災研修のテープ起こしまで完了していることが報告された。ii) については、現在日本防災士機構の理事長や山梨県防災業務担当者との打ち合わせが進んでいることが報告された。

また、ii) については、防災士要請のための助成制度の在り方について、県や市町村が果たすべき役目について議論が行われたほか、来年度に向けた調整を行っていくことが確認された。

3. 「土砂災害相互通報システム」の紹介・実演

山梨県県土整備部より、災害情報の収集・公開システムとして県で運用されている「土砂災害相互通報システム」について紹介と実演が行われた。実演後、参加者間で意見交換が行われ、市町村の防災業務との円滑に連携するための方法などについて議論が行われた。

4. その他

資料 2-6 に基づいて、8/6 に本センターの主催で開催されたリニア中央新幹線に関するシンポジウムの報告が行われた。

5. 今後の予定

次回以降の連絡会議を定例化することについて、報告が行われた。参加者間による日程調整の結果、次回以降の連絡会議の日程は次のようになった。

- 第 3 回… 11/5 (月)
- 第 4 回… 12/17 (月)
- 第 5 回… 1/21 (月)
- 第 6 回… 2/18 (月)
- 第 7 回… 3/4 (月)

作成日：2012 年 8 月 8 日